

水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました

流水調整課 H31.3.14

 紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、“仲良し会”の皆さんが見学に来られ、当事務所の流水調整課2名が見学のご案内をいたしました。

当日は、寒の戻りで肌寒い一日となりましたが、魚道ではアユの遡上を見ることができ、仲良し会の皆様にも喜んでいただきました。

皆さん魚道についてたいへん詳しいようで、熱心に魚道観察室を見たりたくさんの質問がありました。



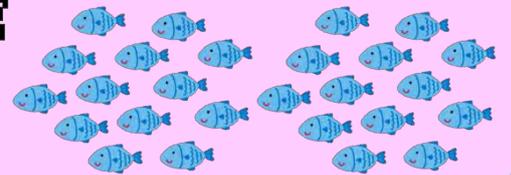
団体見学概要

日 時：平成31年3月14日(木) 14:30～15:30

会 場：水ときらめき紀の川館

参加人数：5名

団 体 名：仲良し会



1.紀の川大堰概要説明



職員がスライドを用いて紀の川の歴史、紀の川大堰の役割、現状の自然環境などを説明しました。



3.魚道の見学



鮎の遡上の光景



鮎がたくさん
いるね!



例年、3月～6月が鮎の遡上が見られる時期です。この日は、寒の戻りで遡上は見られないかと思いましたが、幸運にもたくさんの鮎が遡上する光景を見ることができました!



3.館内の見学・展望デッキ



紀の川と紀の川大堰を一望できます。この日は、展望デッキから快晴の青空が望めました。



2階操作室内を窓越しに見学。職員が質問に答えています。



1階床の航空写真を見ながら、ご自分の家を探されたり、「関西空港は、近くに感じるね。」など、童心に返ったようにいろいろな場所を探されていました。



質問



魚道のコケ



Q1.魚が泳ぐのがよく見えますが、コケなどは生えないのですか?

A1. 暖かい時期はコケが生えやすいので、週に1回、寒い時期は、月に1回ぐらいで清掃を行っています。

Q2.紀の川大堰の管理橋は、車が通っていますが、通行止めするときなどありますか?

A2.ゲート工事のためクレーン車を使うときは、管理橋を通行止めにします。

